



石山寺 東大門

CONTENTS

- 会長 新年のご挨拶 1
- 滋賀県知事・県議会議員 年頭のご挨拶 2
- 表彰受賞者紹介 3
- 要望活動 4
- 地区だより 5・6
- 技術委員会 7
- 青年委員会 8
- 造園協会日誌トピック 9・10
- 造園協会日誌 11
- 地区別会員マップ 12



一般社団法人 滋賀県造園協会

しゅうけい
滋賀

No.130 令和6年1月発行

新年のご挨拶

(一社) 滋賀県造園協会
会長 小西 新次



新年あけましておめでとうございます。

令和6年のお正月を、皆様方におかれましては、穏やかに過ごしのこととお慶び申し上げます。

先ず、令和5年度表彰受賞者の方々誠におめでとうございます。深く敬意を表すとともに、これからの益々のご活躍をご祈念申し上げます。

当協会は、昨年6月16日に創立50周年という記念すべき年を迎えることが出来ましたことは、これも滋賀県土木交通部を始め多くの関係機関並びに諸団体の皆様から長きにわたる、ご指導とご支援、そして、会員各位の協会活動に対するご理解とご協力の賜物と厚くお礼申し上げます。

創立50周年を迎え、改めて諸先輩の志を引き継ぎ、人・自然・地域を結びつける滋賀県造園協会員の役割として、緑の大切さを知り、将来に向けて諸活動・環境整備に取り組む思いを強くするところです。

今、私たち造園業に携わる企業は大きな意識変化の時期かもしれません。これまでの公園や緑地に求められてきた機能(都市環境の改善、都市防災の向上などや生活環境の改善、市民の活動や憩いの場所)などに加えて安全に人がコミュニケーションをとることが出来て、人が笑顔になる事が出来る場所。そんな公園や緑地を提案し、作り上げることで社会貢献し、時代に必要とされる業界となる事が私たち造園業者がこれからも社会の存在する大きな意味になると思います。

又、私たちが生活している滋賀県は、我が国最大の湖琵琶湖を中心とした水郷地帯などほか平野部には豊かな農地が広がり、周囲の山々とともに里山景

観を形成するなど、非常に豊かな自然環境にめぐまれ、多種多様な彩を見せる森林と青く輝く琵琶湖は、一体となって四季折々の風景を創り出しています。

我々は、そのような環境の中で緑の良さを発信しており、木を植え、木を育成し、木を維持管理し、木を守るために日々努力を行っています。

今、協会の活動と致しまして、次世代の担い手を育成するため、「将来の担い手育成事業」として、日頃の学習では体験できない実際の造園建設現場(彦根総合スポーツ公園)を建設産業団体連合会のもと、八日市南高等学校花緑デザイン科、長浜農業高等学校の生徒の皆さんに2回にわたり現場見学会を行いました。又、技術委員会ではグリーンライフ雨庭(水害防止、水質浄化)の施工展示をされ会員の技術向上市民へのPRに繋がっていると感じています。青年委員会では講演会「クビアカツヤカミキリ」の対策手法、造園業界から見る「2024年問題」と働き方改革の勉強会が実施されたところです。これからも、造園業の社会的使命を見据えながら会員の皆様と共に一歩ずつ前進してまいりますので、引き続き一層のご支援、ご協力をお願いいたします。

結びに、会員皆様におかれましては、健康に充分ご留意して頂くと共に、この一年が、皆様にとって明るい年になります様、心から祈念申し上げます。新年の挨拶とさせていただきます。

滋賀県知事
三日月 大造



世界へ未来へ、
つながりひろがる「健康しが」

あけましておめでとうございます。

新しい年を迎え、皆様に健やかな毎日が訪れますよう、心よりお祈り申し上げます。

世界で猛威を振るった新型コロナウイルス感染症が昨年「5類感染症」に移行し、この年末年始は久しぶりに親しい人たちとお過ごしの方も多いのではないのでしょうか。県でも様々な対面での交流事業が再始動しました。緊迫化する世界情勢の中にあっても

希望の光として、姉妹友好州省との友好の絆や地域間の草の根の交流を大切にしていきたいと思います。

令和6年(2024年)は、子ども・若者が希望とともに歩む未来を展望し、引き続き「子ども・子ども・子ども」の施策を中心に、「ひとづくり」「安全・安心の社会基盤と健康づくり」「持続可能な社会・経済づくり」「自然環境や生物多様性の保全・再生」を重視した取組を進めます。県が管理する公園においても、価値と魅力を高めるため、部局横断的に連携する「Team Up」、拠点的な公園の機能、利便性を上げる「Level Up」、そして、さまざまな皆さんと協働する「Tie Up」、この3つのUpに取り組みます。

世界へ、未来へ、つながりひろがる「健康しが」の実現に向けて、造園関係の皆様の一層のお力添えを賜りますようお願い申し上げます。

結びに、滋賀県造園協会の益々のご発展と会員の皆様のご健勝とご多幸を祈念いたしまして、新年の挨拶とさせていただきます。

滋賀県議会議長
奥村 芳正



明けましておめでとうございます。

一般社団法人滋賀県造園協会の会員の皆様におかれましては、健やかに初春をお迎えのこととお慶び申し上げます。

平素は造園事業を通じて、本県の緑化推進や景観形成、心安らぐ生活環境の創造に多大な御貢献を賜り、厚くお礼申し上げます。

さて、コロナ禍などの社会状況の変化を背景として、都市公園に対するニーズは多様化しており、健

康運動の場やカフェ・イベント等の賑わいの空間、地域活動の拠点など、身体と心の健康づくりの場としての公園への期待はさらに高まっています。また、公園や緑地は、自然環境の保全や災害発生時の防災拠点としての機能を持つことから、安全・安心な生活を実現する上で欠かせない存在となっています。このような公園や緑地をさらに活性化させていくためには、民間活力の導入や多様な主体との連携が重要であり、造園の専門家である皆様方への期待は大変大きなものがございます。

どうか皆様方におかれましては、自然と人間が共生する緑豊かな湖国滋賀の担い手として、引き続き御尽力を賜りますよう、お願い申し上げます。

私ども県議会といたしましても、県民の皆様が心豊かに快適に暮らせる街づくりの実現に向けて、精一杯取り組んでまいります。

結びに、一般社団法人滋賀県造園協会の今後ますますの御発展と、会員皆様の御健勝と御多幸を祈念いたしまして、新年の挨拶とさせていただきます。

表彰受賞者紹介

令和5年度 優秀施工者国土交通大臣顕彰 株式会社 辻井造園 井上 紳 氏

優秀施工者国土交通大臣顕彰式典が、去る11月21日(火)に東京都文京区の文京シビックホールで行われました。当協会から、井上紳 氏(株)辻井造園が優秀な技術技能を持ち後進の指導育成等に多大な貢献をしている建設技能者として認められ、表彰の栄を受けられました。



令和5年度 建設事業功労滋賀県知事表彰 株式会社 阪口 義人 氏

建設事業功労に対する滋賀県知事表彰が、去る11月2日(木)滋賀県庁で行われました。当協会から、阪口義人 氏(株)阪口が、長年にわたり造園工事に精励するとともに、造園業界の発展に寄与したとして、滋賀県知事から表彰の栄を受けられました。



令和5年度 滋賀県職業能力開発協会会長表彰 有限会社 松田造園 松田 健一 氏

永年勤続技能検定委員に対する職業能力開発協会会長表彰が、去る11月28日(火)に天津市生涯学習センターで行われました。当協会から、松田健一 氏(株)松田造園が、技能検定の趣旨を深く理解され5年の永きにわたり技能検定員として尽力されたとして、職業能力開発協会会長から表彰の栄を受けられました。



令和5年度 技能競技大会成績優秀者 滋賀県職業能力開発協会会長表彰 株式会社 中西園材 田村 直也 氏

去る11月28日(火)に天津市生涯学習センターで開催されました滋賀県職業能力開発促進大会で、今年度実施された造園技能検定試験において優秀な成績をおさめたとして、田村直也 氏(株)中西園材が、職業能力開発協会会長から表彰の栄を受けられました。



要望活動

■各土木事務所を訪問

造園協会執行部では、年に1回各土木事務所へご挨拶と要望を伝えるため、土木事務所廻りを行っています。

今年度も、10月17日(火)に南部土木事務所、甲賀土木事務所、東近江土木事務所、湖東土木事務所、長浜土木事務所、木之本支所、高島土木事務所の7事務所を訪問しました。また、大津土木事務所と滋賀県道路公社および県庁都市計画課へのご挨拶・要望については、大津での正・副会長会議後などで逐次行っています。

今回の訪問では、タイトな行程のため名刺交換のみとなった所もありましたが、所長室で次長・各課長も交えた意見交換ができた事務所もあり、調整いただいた各次長様には感謝しているところです。

冒頭の小西会長の挨拶では、日頃の御礼(緑化維持管理にかかる参加要件など)と造園工事発注のお願い、業界として技術・技能向上に向け努力する旨の話がされました。その後、地域特有の緑化にかかる問題点など意見交換が行われました。



■滋賀県道路公社へご挨拶

去る11月16日(木)に正副会長と事務局がご挨拶と要望のため、滋賀県道路公社を訪問しました。

11月8日の理事会での質問を受けたもので、琵琶湖大橋から西に向かう道路改築での緑化計画の有無などについて要望が行われました。道路公社からは理事長、副理事長、理事、部長が出席され、回答をいただきましたが、「計画では、緑地帯の計画はないが協会の思いは理解する。県が策定した<近江の道づくりルール>の改正などを要望する事も考えてほしい。」とのアドバイスをいただきました。



■滋賀県土木交通部との意見交換会を予定しています

滋賀県土木交通部との意見交換会を令和6年1月23日(火)大津合同庁舎6-D会議室で開催を予定しています。県側の出席者は、土木交通部 黒澤技監、都市計画課長、道路保全課長、監理課課長補佐と該当各課の参事他を予定されています。造園協会からは、小西会長他3副会長および事務局等の出席予定です。

例年は、10月・11月の開催となっていたが、調整により年明け1月となりました。今回も大きく4項目について要望することとしていますが、特に造園工事にかかる事業量の確保や全国都市緑化フェアの滋賀県誘致について要望する予定としています。



要望
事項
(案)

1. 事業量の安定的、継続的な確保について
1. 湖岸緑地公園等の整備について
1. 土木・建築部門における造園工事の分離発注について
1. 都市緑化フェア誘致に向けての取組について

W 西地区だより

西地区長 浅井 浩司

西地区では、去る10月22日(日)県営衣川公園に於いて、昨年に引き続きコスモスフェア2023を開催しました。

これは、公益財団法人大津市公園緑地協会様との共催で、西地区会員で構成する造園協会西地区共同体の継続事業です。

当日は、パーク堆肥の無料配布を行いました。これは当地区会員の事業所で出た剪定枝の再利用で作られたものです。そのほか動物(フィギュア)すくい、綿菓子販売、森のクラフトを担当しました。

今回はキッチンカーの企画をしておりましたが、当日取り止めとなり、飲食については焼き芋と綿菓子のみとなり、やはりまだコロナ禍の影響があるのかと思われます。それでもたくさんの親子連れの皆さん等の参加がありました。

また、コスモスの開花のタイミングを日程に合わせるというプロならではの技術は、稲田会員のご尽力によるものです。

満開のコスモスを見ながらの開催となり、盛会に終わることができました。



コスモスフェア2023 (2023年10月)



パーク堆肥の無料配布



N 北地区だより

北地区長 川窪 康弘

地区の令和5年度の主たる事業は会員様の協力のもと実施しています。

- 6月 県外研修 6/23(金)～6/24(土)
阿波の土柱:うだつの町並・東林寺・高知城等
- 8月 令和5年度 彦根市防災訓練に参加 8/26(土)
- 9月 全体会議 9/27(水)
- 10月 グリーンフェア2023 10/8(日)
他の団体とコラボレーション(企画運営)
於:彦根市荒神山公園(来場者数1500名強)
- 12月 全体会議・懇親会 12/8(金)
- 2月 全体会議予定



彦根市防災訓練



グリーンフェア2023

E 東地区だより

東地区長 門野 昌樹

今年度は、令和5年9月3日に日野町総合防災訓練と東近江市総合防災訓練に参加し、前準備から当日まで多くの協会員の協力のもと、落石除去を想定した取組みを安全かつ迅速な動きにて対応いたしました。

市・町関連および住民の方にも安心を与えられる活動ができたと思っております。残りの活動としては、長年継続事業の「千本桜植栽事業」を行う流れとなっています。これは、協会員が1年に1本(高さ1.5mの若いシダレザクラ)地元のお寺・神社や公園等へ植栽をしているものです。活動をはじめた当初のシダレザクラは大きい物で高さ4m・幅4mになっているのもあり、3月の花見時期の見事な景色を見ると継続してきた年月を思い起こします。

地区会員の皆様には、今後とも地区事業にご協力をお願いいたします。



東近江市総合防災訓練(令和5年9月3日)



日野町総合防災訓練(令和5年9月3日)



おぼえておきたい庭師の基礎知識 ～仕事に役立つ造園学習セミナー「レインガーデン」～ 開催

草津川跡地公園でマネジメントパートナーズが主催する草津ガーデンフェスティバルの出展にあたり、ガーデンフェスティバル開催の1日前、11月4日に技術委員および協会企業の方々にお集まりいただき、朝の8時からセミナーを開始しました。皆でわいわい言いながら、石の吊り方・据え方・建仁寺垣の作り方などを勉強し作庭を進めました。なんとか完成した時には、すっかり日が暮れていましたが、参加していただいた方々には良い経験になったのではないかと思います。



講習会終了後の集合写真

草津ガーデンフェスティバルに出展

イベント当日は、メイン会場のai彩ひろば(区間2)で、レインガーデンのジオラマを使って雨庭の魅力や重要性をご来場の方々に知ってもらえる活動を行いました。興味を持って立ち寄った方に対しチラシを見ながら、洪水の軽減・ヒートアイランド現象の緩和・水質の浄化・生物多様性などの雨庭の効果について説明を行いました。展示会場のde愛ひろば(区間5)では、我々が得意とする日本庭園の実物から身近に感じられる日本の文化を伝えましたが、立ち寄った方々の関心を高めるには、展示物の品質を向上させる事が必要で、それが訴求効果に繋がると感じました。

今回の出展で良かった点は、実際の庭が「de愛ひろば」に展示されていることで、メイン会場での雨庭の魅力発信がスムーズにできたことです。



de愛ひろばの雨庭展示



ai彩ひろばで雨庭(レインガーデン)の効果を説明

今年度の青年委員会の活動

日頃より青年委員会にご理解ご協力を賜り誠にありがとうございます。今年度の「青年委員会」では、2つの事業に取り組みました。

●「令和5年度 青年委員会講演会」

◇特定外来生物の対策手法

◇2024年問題と働き方改革

1つ目は、去る9月8日(金)に開催した「令和5年度 青年委員会講演会」です。今回の講演会では『クビアカツヤカミキリ』の対策手法、「造園業からみる『2024年問題』と働き方改革」という二つのテーマで専門の講師を招聘してご講義いただきました。

特に、近年サクラやウメなどのバラ科の樹木に深刻な被害を及ぼす「クビアカツヤカミキリ」については、被害の甚大さの割に認知度が低く、注意喚起を含めて実施できたことに大きな意味があったのではないかと思います。実務上大変役に立ち、かつ重要な事項についてご講演いただくことができ、皆様の今後の企業活動がより有益なものとなれば幸いです。



宗實先生による「クビアカツヤカミキリ」の対策手法の講演



梶谷先生による「2024年問題」と働き方改革の講演



造園協会青年委員会のブース

●「けんせつみらいフェスタ2023」

◇ハーバリウム制作体験

2つ目は、9月23(土)に青年委員会で出展した「滋賀けんせつみらいフェスタ2023」です。今回、建設業の中で唯一植物という「生き物」を扱う造園業ならではの出展内容として、体験型の催しである「ハーバリウム制作体験」を昨年度に引き続き実施しました。

ハーバリウムとは、植物標本という意味で、元来は研究の為に植物の状態を長期保存する方法として生まれたものです。主に未就学児から小学生くらいまでの児童のご参加が多く、手間のかかる作業はご両親と一緒にしながら、皆様思い思いのハーバリウムを手掛けておられました。昨年度より多く準備した100個分の材料は、あっという間になくなるほどご好評をいただくことができ、植物を扱ったモノづくりの楽しさを周知できたと感じております。

これからも青年委員会としては、会員の皆様の技術の研鑽と、対外への情報発信につながるような事業を継続できればと考えております。

今後とも、ご支援ご協力の程よろしくお願いたします。

造園協会日誌トピックス

●高校生の建設工事現場見学会

今年度、建設産業魅力アップ委員会(建産連)より「高校生の建設工事現場見学会」開催の打診があり、協会員3社合同で現場見学会を開催しました。現場は、「わたSHIGA輝く国スポ・障スポ」会場となる、彦根総合スポーツ公園で、(株)吉仁園、中西宝山園(株)、(株)辻井造園の3社が高校生に現場の説明や造園工種の体験学習を行いました。

【第1回】現場見学会

日時 令和5年10月24日(火)
午前10:30~12:00まで

対象 八日市南高等学校 1年生 40名

第1回目の3現場は、各工事現場とも植栽の準備中で、一部石積みは完成していましたが、築山などの植栽基盤となる客土の混合を行っている状況でした。このため、高校生には各現場の完成予想図で概要の説明および体験学習として土壌改良・土壌硬度計操作の実技体験をしてもらいました。

次に、植栽現場の中心にある「平和堂HATOスタジアム」の2階スタジアムリングから植栽箇所全体の説明がされました。



公園整備・植栽について説明



土づくり体験



土壌硬度計試験・PH試験の説明



スタジアムリングからの説明



現場見学会終了後の集合写真

造園協会日誌

7月

- 3日 造園技能検定(学科)準備講習会
- 4日 造園技能検定(学科)準備講習会
- 5日 職業能力開発協会 第2回理事会
- 9日 造園技能検定(判断等)試験
- 20日 造園技能検定会場整備
- 20日 第2回職業訓練委員会
- 21日 第5回正副会長会議
- 25日 園芸装飾技能検定(2・3級)実技試験
- 27日 造園技能検定 実技作業準備講習会
- 28日 造園技能検定 実技作業準備講習会
- 29日 造園技能検定(3級)実技試験

8月

- 20日 造園技能検定(1・2級)学科試験
- 23日 造園技能検定(1・2級)実技試験
- 24日 造園技能検定(1・2級)実技試験
- 24日 技術委員会 役員会議
- 25日 けんせつみらいフェスタ説明会
- 25日 第6回正副会長会議

9月

- 8日 令和5年度 青年委員会講演会
第1部『特定外来生物「クビアカツヤカミキリ」の対策手法』
第2部『造園業からみる「2024年問題」と働き方改革』
- 14日 青年委員会社会人講話(八日市南校)「インターンシップでの心構え」
- 22日 第7回正副会長会議
- 23日 滋賀けんせつみらいフェスタ2023 青年委員会ブース出展「ハーバリウム制作体験」

10月

- 4日 高校生の現場見学会の打ち合わせ
- 5日 滋賀県技能士会 第1回理事会
- 5日 技能士会第49回 通常代議員会
- 8日 グリーンフェア彦根2023 協会北地区主催、青年委員会出展
- 17日 6土木事務所 要望・挨拶廻り
- 24日 高校生の現場見学会(八日市南校) ■彦根総合スポーツ公園
- 26日 第8回正副会長会議
- 26日 第11回創立50周年記念式典実行委員会
- 27日 緑化推進団体等担当者研修会
- 27日 青年委員会 全体会議
- 30日 労働保険事務組合 監査

11月

- 2日 建設功労滋賀県知事表彰(㈱阪口 阪口義人氏)
- 4日 技術委員会研修会 レインガーデン作成体験
- 5日 草津ガーデンフェスティバル レインガーデン展示
- 8日 令和5年度 第2回総務運営委員会
- 8日 令和5年度 第2回理事会
- 16日 第9回正副会長会議
- 16日 要望・挨拶(道路公社・大津土木 他)
- 21日 国土交通大臣顕彰表彰(㈱辻井造園 井上 紳氏)
- 28日 令和5年度職業能力開発促進大会 職業能力開発協会会長表彰 (㈱松田造園 松田 健一氏)(㈱中西園材 田村 直也氏)

12月

- 2日 青年委員会 庭園施工指導
八日市南校創立50周年記念事業(15日) 記念庭園施工(20日)
- 5日 技能検定委員 合同会議
- 18日 高校生の現場見学会(長浜農高) ■彦根総合スポーツ公園
- 18日 創立50周年記念事業(ベンチ寄贈) ■HATOスタジアム2階
- 28日 仕事納め

◆代表者の変更(敬称略)

- 東地区
株式会社 熊木共楽園
変更前 熊木 喜巳
変更後 大西 敦子

◆訃報

- 東地区
株式会社 熊木共楽園
代表者 熊木 喜巳様(令和5年9月16日逝去)



●高校生の建設工事現場見学会

「高校生の建設工事現場見学会」の第2回目が行われました。全回同様に、協会員3社合同(株)吉仁園、中西宝山園(株)、(株)辻井造園)で「わたSHIGA輝く国スポ・障スポ」会場となる、彦根総合スポーツ公園で植栽現場の見学会となりました。

当日は、植栽が完了した区間もあり、スタジアム周辺の緑化の状況を見ながらの説明でしたが、雪の降る中、生徒さんはメモをとったり熱心に説明を受けていました。

【第2回】現場見学会

- 日時** 令和5年12月18日(月)
午前10:30～11:30まで
- 対象** 長浜農業高等学校 2年生 37名
(教員2名 建産連7名 滋賀県2名)



協会創立50周年記念事業

●木製ベンチ寄贈(県産材)

令和5年12月18日(月)に、協会創立50周年記念事業の一環の、【木製ベンチの寄贈】を「わたSHIGA輝く国スポ・障スポ」会場となる、彦根総合スポーツ公園HATOスタジアムで行いました。

このベンチは、国体開催中に多くの方が休憩利用されることで協会のPRにも寄与します。

当日は、午前に行われた第2回現場見学会の開催事業所の方と正副会長により、スタジアムリング2階に寄贈の銘板を付けた滋賀県産木製ベンチ5基を設置しました。



ユニック車から2階への搬入



据え付け状況



据え付け完了



一般社団法人

滋賀県造園協会 地区別会員 マップ

令和6年1月現在

西地区 大津市 高島市

(株)石定 Tel 077(592)0038	藤木商店(株) Tel 077(573)2278	(有)物歩堂 Tel 077(529)2820
(有)イナダガーデン Tel 077(598)2565	浅井造園 Tel 077(524)2990	雅涼(株) Tel 077(537)3725
(株)大江造園 Tel 077(574)1881	大島造園土木(株) 滋賀営業所 Tel 077(537)3107	(有)松田造園 Tel 077(545)0781
(株)川下造園 Tel 077(572)2329	小原造園土木 Tel 077(522)3076	(株)吉田造園 Tel 077(578)0561
久保造園 Tel 077(598)3039	(株)カワムラ Tel 077(522)1764	(株)植奈 Tel 0740(25)3046
(株)他谷石材造園 Tel 077(592)0058	(株)阪口 Tel 077(545)3459	(有)川島造園 Tel 0740(36)1139
築田造園 Tel 077(594)0459	(株)辻井造園 Tel 077(578)0324	中村石材(株) Tel 0740(36)1481
中塚造園 Tel 077(572)0450	(株)庭創 Tel 077(579)2860	
藤井造園 Tel 077(573)1570	フクチ造園 Tel 077(578)3450	



南地区 草津市 守山市 栗東市 野洲市 湖南市 甲賀市

近畿花壇(株) Tel 077(564)5987	(株)立入造園 Tel 077(585)3636	ワシダ造園 Tel 077(587)3254
(株)竹川造園 Tel 077(563)8332	田中造園 Tel 077(587)1535	奥村造園 Tel 0748(62)2633
竹村造園 Tel 077(562)1884	(株)田中庭園 Tel 077(589)2884	(有)小西造園 Tel 0748(83)0168
日本観光開発(株) Tel 077(562)1049	(株)中西園材 Tel 077(585)3909	西村造園土木(株) Tel 0748(62)4391
(株)松井緑地産業 Tel 077(564)4623	中西造園(株) Tel 077(585)1809	(株)花芳 Tel 0748(72)2155
(有)松本ガーデン Tel 077(568)0583	中西宝山園(株) Tel 077(583)3116	(株)サンウッド Tel 0748(62)0284
山元造園 Tel 077(568)0709	(株)吉仁園 Tel 077(585)3673	松花園 Tel 0748(70)6064

北地区 彦根市 長浜市 米原市 愛荘町 豊郷町 甲良町 多賀町

奥川造園 Tel 0749(38)2288	(有)須賀造園 Tel 0749(43)5460	橋本農園 Tel 0749(28)0901
(株)克建 Tel 0749(26)6723	(株)高木造園 Tel 0749(24)2828	藤川緑建(株) Tel 0749(35)2043
(有)亀井造園 Tel 0749(24)2413	(株)タガグリーンワークス Tel 0749(22)5483	清水庭園 Tel 0749(63)1401
(有)川窪造園 Tel 0749(22)6939	滝川緑化 Tel 0749(48)1725	
(有)江州造園 Tel 0749(26)8179	那須緑地(株) Tel 0749(26)3456	
(有)三京造園 Tel 0749(23)3107	野瀬造園(株) Tel 0749(22)2405	

東地区 近江八幡市 東近江市 竜王町 日野町

近江花勝造園(株) Tel 0748(33)1230	(株)吉井造園土木 Tel 0748(33)8905	花繁造園 Tel 0748(48)2934
小川造園 Tel 0748(37)6876	(有)大橋創園 Tel 0748(42)3041	花文造園土木(株) Tel 0748(48)4128
小田造園 Tel 0748(52)0651	(株)熊木共楽園 Tel 0748(22)2288	布施造園 Tel 0748(48)3556
(株)重野緑地建設 Tel 0748(46)2406	(有)光葉園 Tel 0749(45)8112	双葉庭 Tel 0748(27)0884
大中造園土木(株) Tel 0748(32)7074	造園 梶賀 Tel 0749(46)1440	増樹園 Tel 0748(55)5011
武尾造園 Tel 0748(33)6830	(株)造園佐野 Tel 0748(42)1195	松居農園(株) Tel 0748(48)2560
(有)梅花園 Tel 0748(34)8192	庭 GOGOGREEN Tel 0748(23)1410	(株)武藤造園 Tel 0748(42)1093
(株)三村造園 Tel 0748(46)2732	野田造園 Tel 0748(27)0177	(有)裕花園 Tel 0748(48)8401
(有)門野造園 Tel 0748(32)4046	花久造園 Tel 0748(48)2554	

一般社団法人 滋賀県造園協会

〒520-0044 大津市京町3-1-3 (逢坂ビル3F)
 TEL : 077-524-5128 FAX : 077-524-3941
 E-mail zouen25@isis.ocn.ne.jp
 URL http://shiga-zouen.net/

しゅうけい滋賀130号に掲載しているご挨拶等は発災前に寄稿いただいているものです。
 このたびの能登半島における大規模な地震により、お亡くなりになられた方々に謹んでお悔やみを申し上げますとともに、被災されました多くの皆様および関係者の皆様にお見舞い申し上げます。被災地域の皆様の一日も早い復旧・復興を衷心よりお祈り申し上げます。

発行：一般社団法人 滋賀県造園協会

〒520-0044 大津市京町 3-1-3(逢坂ビル 3F) TEL : 077-524-5128 FAX : 077-524-3941
 E-mail zouen25@isis.ocn.ne.jp URL http://shiga-zouen.net/

編集：株式会社ヤマブラ